

PEACE&GREEN BOAT 船上イベント

被爆70年 ナガサキから未来へ 2015年8月9日(日)



予約締切
7月29日(水)
18:00

原爆が投下されて、「草木も生えぬ」と言われた70年が経ちました。

この70年間人類に対して核兵器が使われなかったのは、被爆者の皆さんに二度と同じことが起きぬようになら、そのつらい体験を語ってくれたおかげです。しかし、彼らの平均年齢は80歳を超え、直接お話を聞ける時間はもう限られています。70年の節目を迎える今年、次世代を担う私たちがこの問題に向き合うときです。アートや音楽の力を使い、国境や人種を超えて、たくさんの人々に向け被爆地ナガサキから核のない未来を発信します。

PROGRAM

- ・ 笹森恵子さんのお話
- ・ 朗読劇「天使の羽根の降った街」
- ・ チャン・サイクさんによるパンソリ(韓国伝統音楽)
- ・ 長崎から世界へ平和のメッセージ など

- ・ 日 時 2015年8月9日(日)
18:00～19:45 [受付開始17:00/受付終了18:00]
・ 場 所 オーシャンドリーム号船内
・ 受 付 長崎港松が枝国際ターミナルビル
・ 参加費 無料 **●要予約** [予約〆切 7月29日(水)18:00]

ご予約はこちら…

0120-91-9920 9:00～18:00/年中無休

お電話口にて「被爆70年ナガサキから未来への予約」とお伝えのうえ
①お名前 ②ご住所 ③お電話番号 ④生年月日をお伝えください

※必ず事前予約をお願いいたします。ご予約のない方は、当日ご乗船いただけません。
※保安管理の都合上、ご予約はお一人様ずつの手続きが必要となります。
※オーシャンドリーム号は外国船籍のため、お客様の情報を港湾当局へ提出し、特別な許可を得ることで乗船が可能になります。
※イベントの参加には「ご入場券」が必要です。

メディア関係の方へ

取材をご希望の方は、ピースボート事務局までお問い合わせください。**03-3363-7561** [担当: 安彦・武内]

※取材予約〆切 7月29日(水)18:00



笹森 恵子さん
SASAMORI Shigeko
広島被爆者

米国カリフォルニア州在住。13才のとき広島で被爆。1955年に顔や体にケロイドをおった「原爆乙女」25人が渡米治療を受けたときの1人。治療後帰国した後、1958年に再び渡米し、ノーマン・カズンズ氏の養女となる。米国では病院で看護師として働きながら、原爆の証言活動を続け、退職後も命の大切さを伝える活動にとりくむ。2009年12月、米ミネソタ州ウィノーナ州立大学で名誉博士号を授与される。米国の市民グループ「ヒバクシャ・ストーリーズ」と協力して、米国や世界各地、国連本部などで被爆証言に取り組んでいる。

朗読劇 「天使の羽根の降った街」

テレビシリーズ『シャングル大帝』の脚本と監督を担当し、文化庁芸術祭優秀子供番組賞を受賞した宇井孝司氏が制作。2014年にピースボート第7回「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」に参加したユース非核特使の2名が出演します。



チャン・サイクさん
Jang Sa-ik
ソリクン(パンソリ歌手)

<<PEACE&GREEN BOAT とは?>>

日本のNGO「ピースボート」と韓国の「環境財団」が共同でコーディネートする船旅として、2005年から始まった企画です。日韓の市民が、寄港地での交流プログラムや船内生活を通して、アジアの歴史認識、環境問題、文化や社会と共に考え体験する、新しい「日韓共同」の船旅です。